

2018JR総連春闘勝利！ シリーズ②

2018JR総連春闘交渉スタート

**一律ベア6000円！格差昇給是正！
夏季手当3.5ヶ月！労働条件の大幅改善！**

本部は2月20日、「2018年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」（申第36号）に基づく、第1回団体交渉を開催しました。

団体交渉で本部は、要求趣旨について「JR東海で働く者の労働は、特に同業他社と比べて相当過酷な労働となっている。一律ベア6000円、格差昇給の是正、夏季手当の満額回答、労働条件等の大幅な改善を実現することは至極当然のことである。現場社員の切実な声である組合の要求にしっかりと応えること。又、専任社員の雇用条件、労働条件を改善し、今後貴重な労働力となる高齢労働者が安心して65歳まで働けるようにすること、専任Vを廃止すること」等を主張しました。

一方会社は、「景気の先行きは予断を許さない状況である。経営状況は順調だが楽観はできず、経営体力を可能な限り強化する。賃金水準は既に高いレベルにあり、これ以上賃金や諸手当を改善する客観的な理由は見出せない。夏季手当についても慎重な判断が求められる」と主張しました。

以上のように、過去最高の業績を上げたのは現場社員の努力や苦労があったからこそと組合が主張する中で、会社は何もその努力に応えようとしていません。

さらに、様々な効率化施策やシステムが推進される中で、それに応じた能力を会社は社員に求めてきます。乾いた雑巾をさらに絞るような労務管理のもとでの賃金抑制を、私たちは絶対に許すことはできません。

JR東海労は皆さんの先頭に立って要求満額獲得に向けて奮闘します。

第2回団体交渉は2月26日（月）に開催します。